６月２５日は「指定自動車教習所の日」です。

指定自動車教習所は誕生以来６０年以上にわたり、我が国の経済活動等各分野で活躍するドライバーを社会に送り出す重要な役割を担ってきました。

年間、約１６０万人の新たな運転免許保有者が誕生していますが、このうち約９７％は指定自動車教習所の卒業生です。

近年は、運転免許取得のための教育施設としての役割のほか、都道府県公安委員会からの委託を受けて高齢運転者講習、初心運転者講習等の各種法定講習の実施機関としての役割を担っています。

また、幼児や高齢者などの運転免許を持たない交通弱者に対する安全教室や企業の運転者に対する研修など、指定自動車教習所の施設、器材、人材を活用した交通安全教育を実施し、地域における「交通安全教育センター」としての役割を果たしています。

指定自動車教習所は

- 運転の責任 を教えます
- 生命の大切さ を教えます
- 運転の楽しさ を教えます
- 地域の安全 に貢献します

明るいブルー色

指定自動車教習所シンボルマーク

指定自動車教習所は、公安委員会が定めた基準に適合し、公安委員会から「指定」という形式で認定された施設です。この明るいブルーは、信頼・安心・進歩を表します。